

◆第三次計画の期間

2023年（令和5年）～2027年までの5カ年です。

ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

◆第三次計画の推進体制と進行管理

計画の実施項目は、多様な関係団体・機関の協働によって実行されます。

今後、策定委員は、推進委員として、計画の進行を管理していきます。

情報共有の会議



牧山健康チャレンジ



見守りマップ確認作業



いきいき牧山健康ひろば



ふれあいネットワーク



牧山地区社会福祉協議会

会長 横田 健治

〒804-0053

北九州市戸畑区牧山4丁目1番22号

牧山市民センター内

TEL・FAX 093(881)1041



戸畑区社会福祉協議会

〒804-8510

北九州市戸畑区千防1丁目1番1号 戸畑区役所3階

TEL 093(871)3259

FAX 093(881)8557



【令和5年3月発行】



牧山地区にお住まいのみなさまへ

令和4年7月、牧山地区に未来に届く太鼓の音が鳴り響きました。

長きにわたる感染症は牧山地区にも大きな影響がありました。しかし、この日、この脈々と受け継がれた伝統行事の継承を、子どもたちと子どもたちを支える大勢の方の力で開催することが出来ました。

これまで牧山地区社会福祉協議会は、地域にお住まいのみなさまやボランティア、福祉・保健などの関係者、行政機関の協力を得ながら、「みんながあいさつを交わす、顔見知りの多い街」「子どもと大人がふれあい、地域の宝 子ども達を育む街」「買物や移動などが便利になる取り組みをみんなで考えていく街」を目標に進んでまいりました。そしてこの度、これまで10年間の活動を基盤にした新たな活動計画を策定しました。

牧山地区にお住まいの一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりに向け、これからの5年間を進んでいきます。未来を担う子どもたちに引き継ぐその日まで、誰もが安心して暮らせる牧山を、福祉に強い牧山を作っていく覚悟です。



基本理念

牧山の未来を描こう

わたしたちは関係機関や団体と連携し、3つの目標を達成するため、2つの重点実施項目を中心に13の項目に取り組み、福祉のまちづくりを進めます！

基本目標

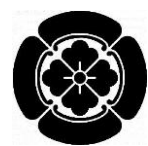


見守り・助け合いの強い街
牧山



実施項目

- ①【重点実施項目1】
協議会・自治委員・民生委員
と連携した見守り体制の構築
・訪問先の拡充
・見守り対象者の把握
・報告の場（連絡調整会議）
の充実
- ②福祉協力員の増員
・社協の活動を知ってもらう
工夫をする（社協だよりの
発行など）
- ③サロン活動の充実
更なる活動の充実と参加者
確保に向けた取り組み
- ④老人会との連携による活動
強化
- ⑤困りごとの把握と解決に向け
た取り組みの強化

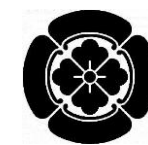


地域の宝
子ども達を育む街
牧山



実施項目

- ⑥あいさつ・声掛け活動の
継続
- ⑦牧山健康チャレンジへの
全世代参加推進
- ⑧夏休みラジオ体操の継続
活動支援
- ⑨子どもと大人のふれあい
行事の推進
- ⑩文化伝承の為の取り組み



地域が団結した
災害に強い街
牧山

実施項目

- ⑪【重点実施項目2】
危機管理について学ぶ機
会を設ける
- ⑫災害の情報収集の仕方な
どの講座を開く
- ⑬災害時避難困難者の把握
と対応について訓練を実
施する



牧山地区社協 小地域福祉活動第三次計画 2023～2027年

牧山地区社協では、サロンのお手伝いや見守りなど、私たちと一緒に地域の活動に参加していただける方を募集しています！
年齢に関係なく、できる事をできる時間に参加していただき「安心して暮らせるまち牧山」にご協力ください。